

マントラのアルバムである「オーム・クリヤー・ババジ・ストゥッティ・マンジャリ」にはクリヤーババジのマントラとクリヤーババジとマタジに対する献身の聖歌が収録されています。インドの伝統音楽のカルターナカ様式で歌われています。クリヤーババジに捧げるために独自に作られたマントラもあれば、インドでよく知られているマントラもあります。

この作品の目指すところは、クリヤーババジの世界中にいる信者のハートと唇にこれらの素晴らしいマントラをもたらすことです。

みなさんがこれらの神聖な音に耳を傾け、唱えることによって、クリヤーババジの恵みと臨在 を享受できますように。

ガネーシャ神とクリヤーババジの恵みと臨在を呼び込む Invocation Mantra は、保護・幸福・ 平安を祈願するための儀式において僧侶に唱えられる伝統的な祈りです。レーヴァティー(イン ドの演奏法)で行われています。

太陽礼拝のマントラは、我々の内に存在する意識の光を表す普遍的な光としての神とその原理を祈願します。旋律豊かなヴェーダ式で唱えられ、背景では常に AUM が流れています。ヒンドーラム(インドの演奏法)で行われています。

インドでよく知られているメロディーでの Gayathri Mantra には、クリヤーババジとマタジを 賛美するために特別に作られた歌詞が付いています。 見事なものです。

Ashtotra Namavali of Kriya Babaji は、クリヤーババジの 108 の名の朗唱であり、伝統的なヴェーダのリズムのひとつで行われています。108 の名はすべての神に対して存在し、インドでは尊敬されているグルにもしばしば作られます。マディヤマーヴァティ(インドの演奏法)で行われています。

『ヴォイスオブババジ』の中でクリヤーババジによって提供された Lakshami Mantra により、 我々は様々な質において、女神ラクシュミーの臨在・意識・恵みと波長を合わせることができま す。レーヴァティー(インドの演奏法)で行われています。

サティヤナンダに指揮され、クリヤーババジの帰依者たちに支えられた OmKriya Babaji Nama Aum は、長音階と短音階がうまく調和し、穏やかに花を咲かせています。手前のチャイムの音が、かなり神秘的で瞑想的な響きを醸し出しています。

『ヴォイスオブババジ』の中でクリヤーババジによって提供された Food Blessing Mantra に

よって、私たちは食べ物をあらゆる面で聖別し、自分の内なる自己に捧げ、食物の恵みを受けることができます。

『ヴォイスオブババジ』の中でクリヤーババジによって提供された Kavacham Mantra は、強力な保護のマントラです。Kavacham は盾を意味します。チャンティングとメロディーとリズムが独創的に混ざり合っています。チャールケーシィ(インドの演奏法)で行われています。

偉大なシッダであるティルムーラルによって提供された Shiva Mantra は、内なる光の放射を 祈願します。マントラを様々な形態でリミックスするという非常に興味深い様式で歌われていま す。伝統的なものに、現代の西洋音楽の趣が加味されています。

Parathpara は、それ自体が一つの技法である非常に特殊なクリヤーヨーガのチャンティングの 技法で歌われています。チャンティングしたり聴くことによって、これらの天界の音の波動を感 じることでしょう。ここには内なる音・内なる光・内なる波動という神の3の質が含まれ、そし て伝えられます。

Shanti Mantra は普遍的な平安のマントラであり、内に祈願し、宇宙全体に平安を放射する良く知られている平安のマントラです。チャクラヴァーカムとバンドゥヴァラーリ(インドの演奏法)で行われています。

Arati は、伝統的な調子の祈祷歌ですが、ババジ、シヴァ神、シャクティ、ラクシュミー、ナーラーヤナに向けて作られています。

マントラと歌は、バヴァニ・ラマヌーシィ、シュリー・ヴァルシニ、サティヤナンダ、クリヤーョーガの実践者たちが歌っています。

使用されている楽器は、ヴァイオリン、シタール、ムルダンガム(打楽器)、フルート、キーボードです。

作詞作曲はバヴァニ・ラマヌーシィ。

マントラは Babaji's Kriya Yoga Order of Acharyas が提供。

企画はバヴァニ・ラマヌーシィとサティヤナンダ。

バヴァニ・ラマヌーシィは、チェンナイ出身であり、7歳からクラシック音楽を学び、インド古 典音楽で大学院を出ています。インドでスピリチュアル音楽の歌手をしており、また、ババジの クリヤーヨーガの実践者でもあり、クリヤーババジとマタジの敬虔な信者です。